

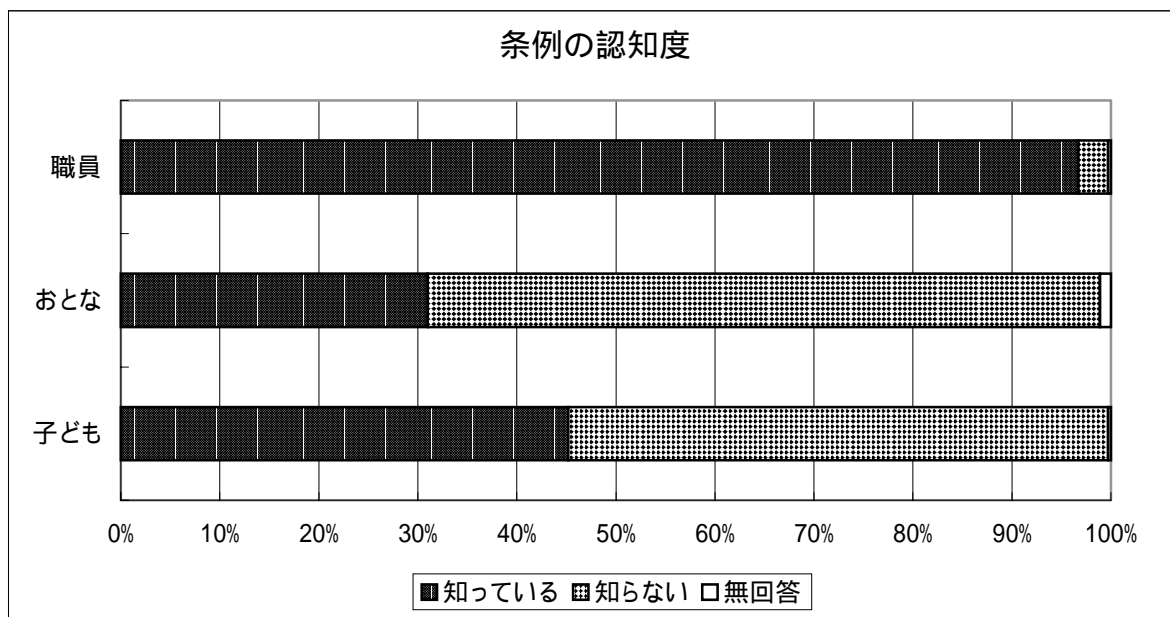
2 行動計画に関連したデータ

(1) 条例の認知度及び参加意欲等に関するデータ

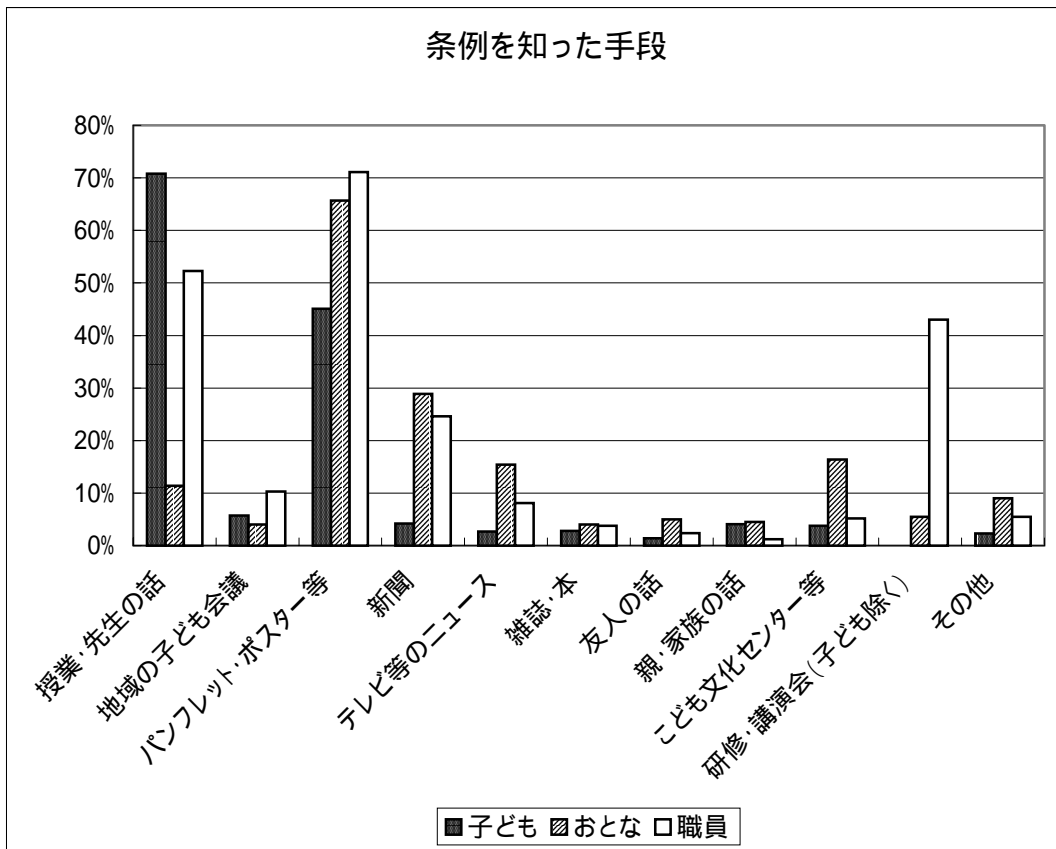
大切だと思う権利

	子ども		おとな		職員
安心して生きる権利	60.0%	安心して生きる権利	74.1%	安心して生きる権利	73.4%
ありのままの自分である権利	34.3%	自分を豊かにし、 かづけられる権利	30.1%	ありのままの自分である権利	29.8%
自分を豊かにし、 かづけられる権利	23.0%	自分を守り、守られる権利	25.2%	自分を守り、守られる権利	29.8%
自分で決める権利	19.0%	ありのままの自分である権利	18.4%	自分を豊かにし、 かづけられる権利	22.1%
個別の必要に応じて支援 を受ける権利	19.0%	個別の必要に応じて支援 を受ける権利	14.4%	個別の必要に応じて支援 を受ける権利	21.6%
自分を守り、守られる権利	16.3%	自分で決める権利	11.9%	自分で決める権利	12.6%
参加する権利	10.6%	参加する権利	11.0%	参加する権利	8.5%

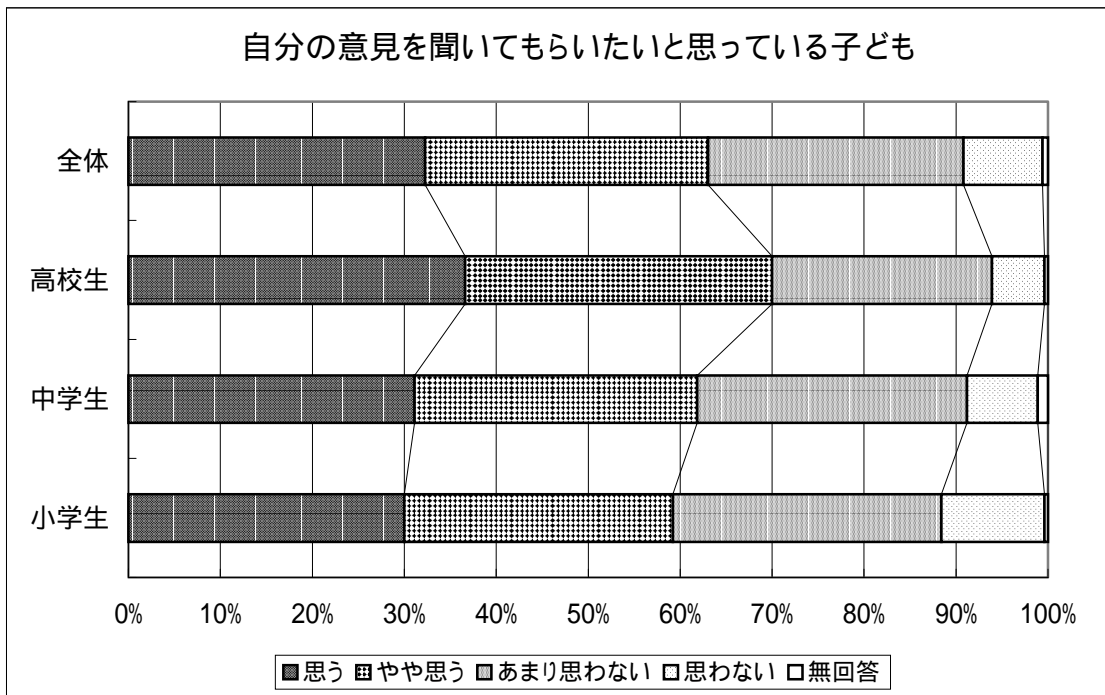
「川崎市子どもの権利に関する実態・意識調査」(2002(平成14)年3月実施)から



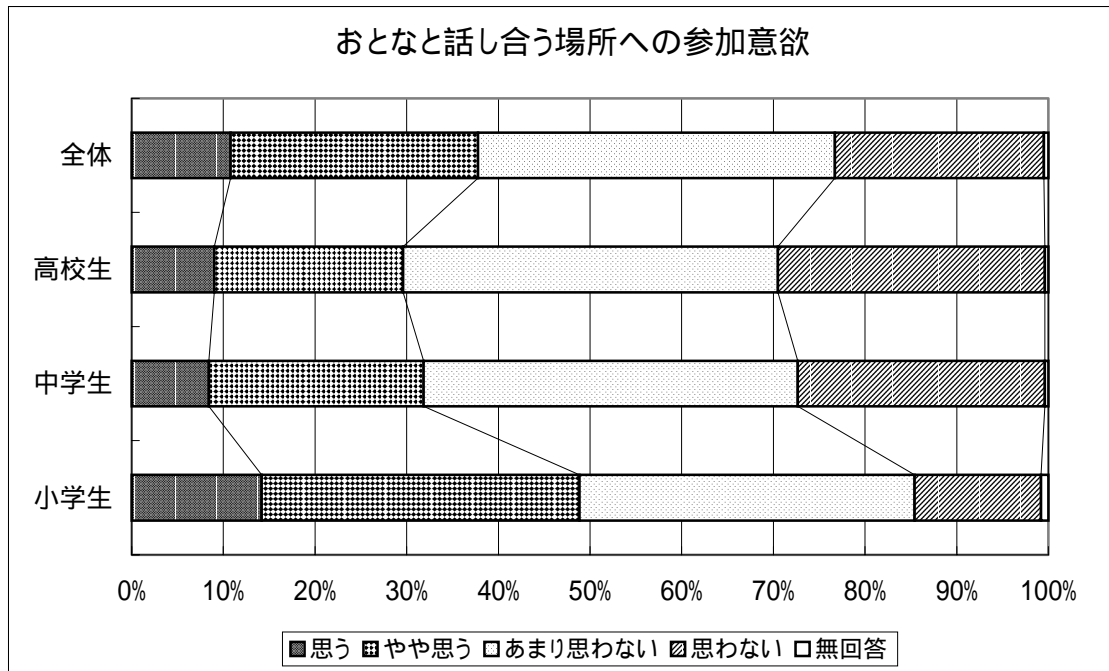
「川崎市子どもの権利に関する実態・意識調査」(2002(平成14)年3月実施)から



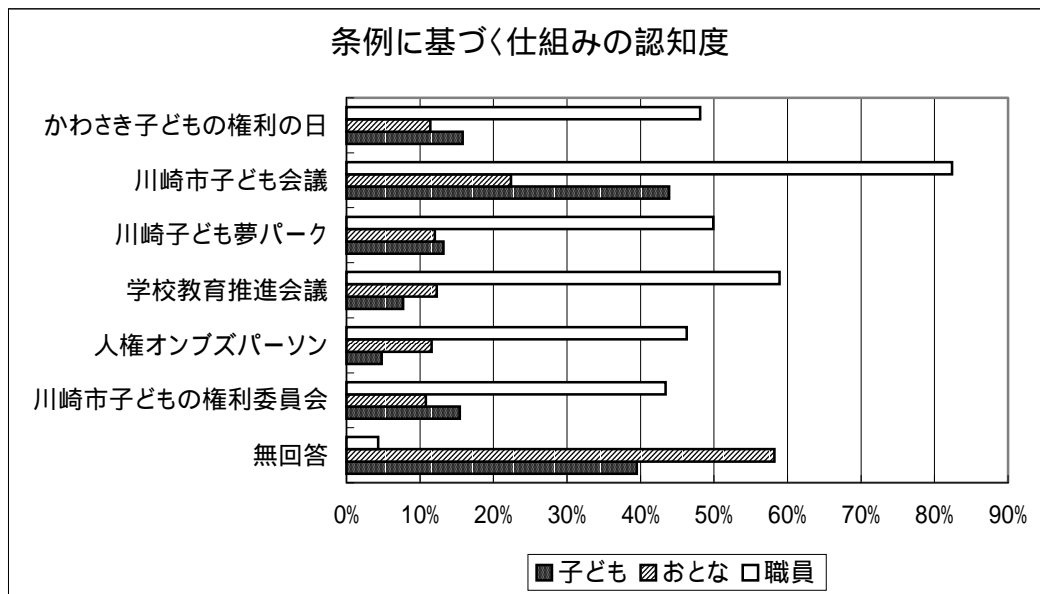
「川崎市子どもの権利に関する実態・意識調査」(2002(平成14)年3月実施)から



「川崎市子どもの権利に関する実態・意識調査」(2002(平成14)年3月実施)から

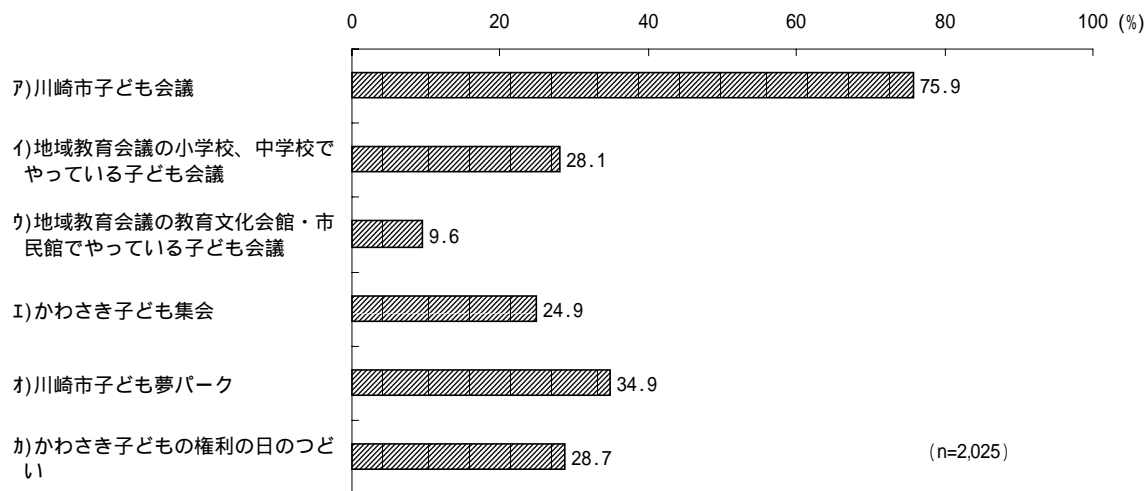


「川崎市子どもの権利に関する実態・意識調査」(2002(平成14)年3月実施)から



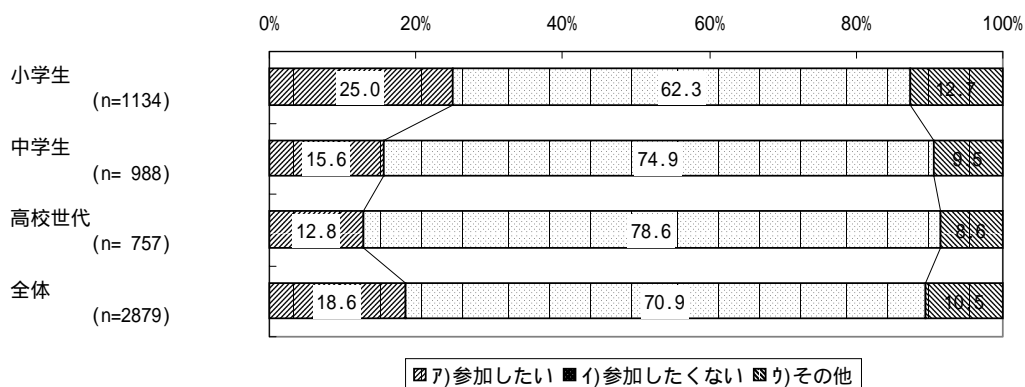
「川崎市子どもの権利に関する実態・意識調査」(2002(平成14)年3月実施)から

子どもの会議等の認知度



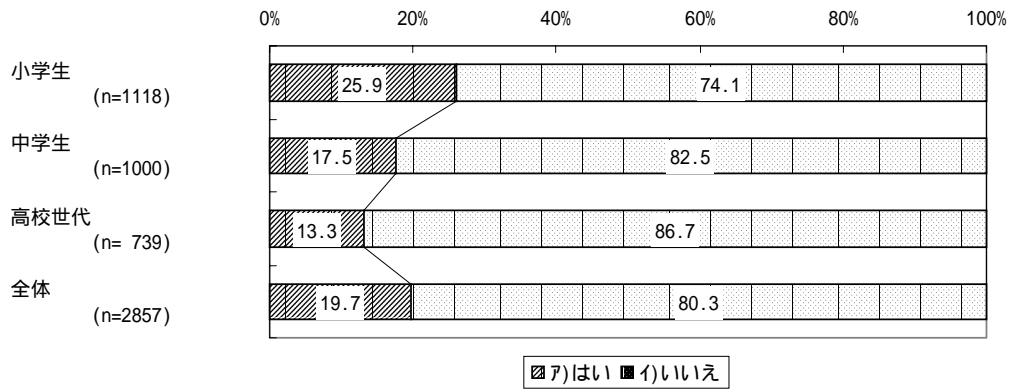
「川崎市子どもの意識調査報告書」(2004(平成16)年3月調査実施)から

子ども会議等への参加意欲



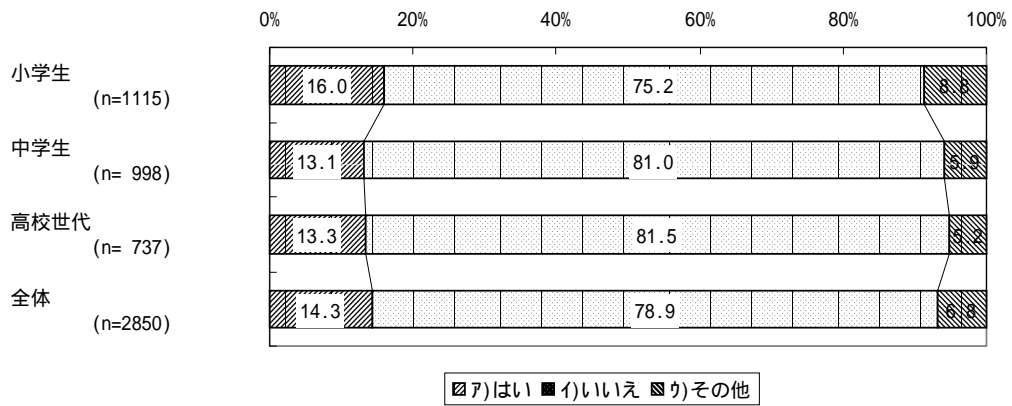
「川崎市子どもの意識調査報告書」(2004(平成16)年3月調査実施)から

学校教育推進会議の認知度



「川崎市子どもの意識調査報告書」(2004(平成16)年3月調査実施)から

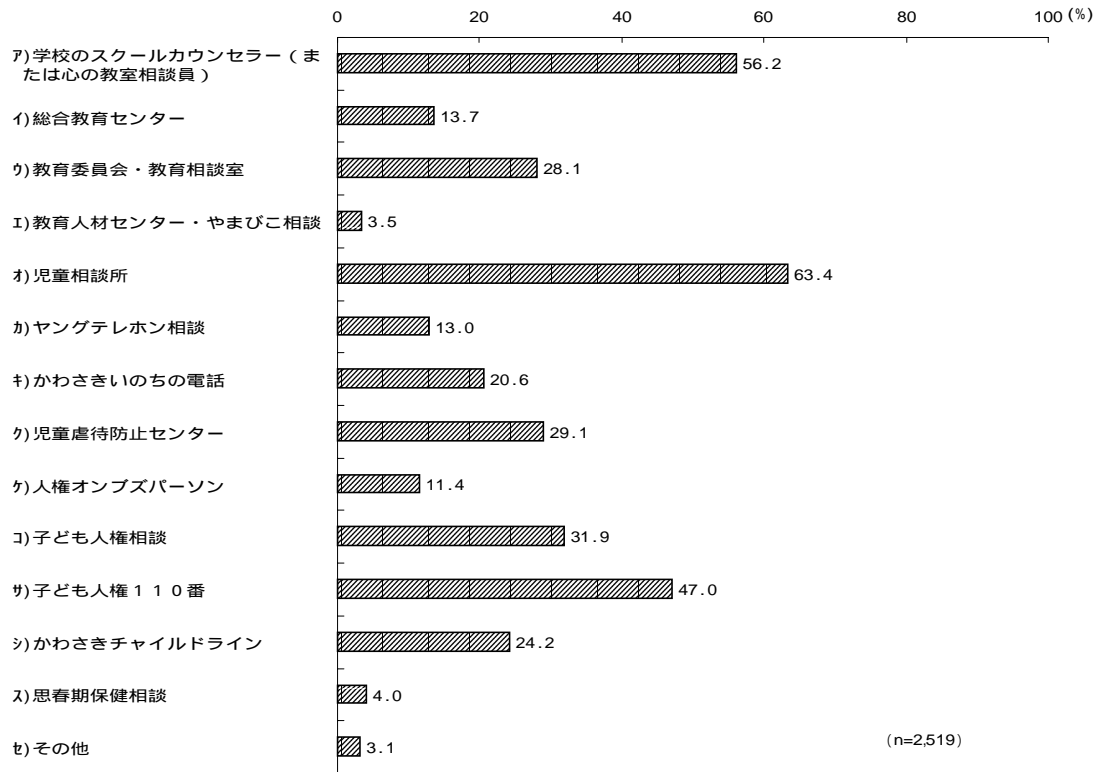
学校教育推進会議への参加意欲



「川崎市子どもの意識調査報告書」(2004(平成16)年3月調査実施)から

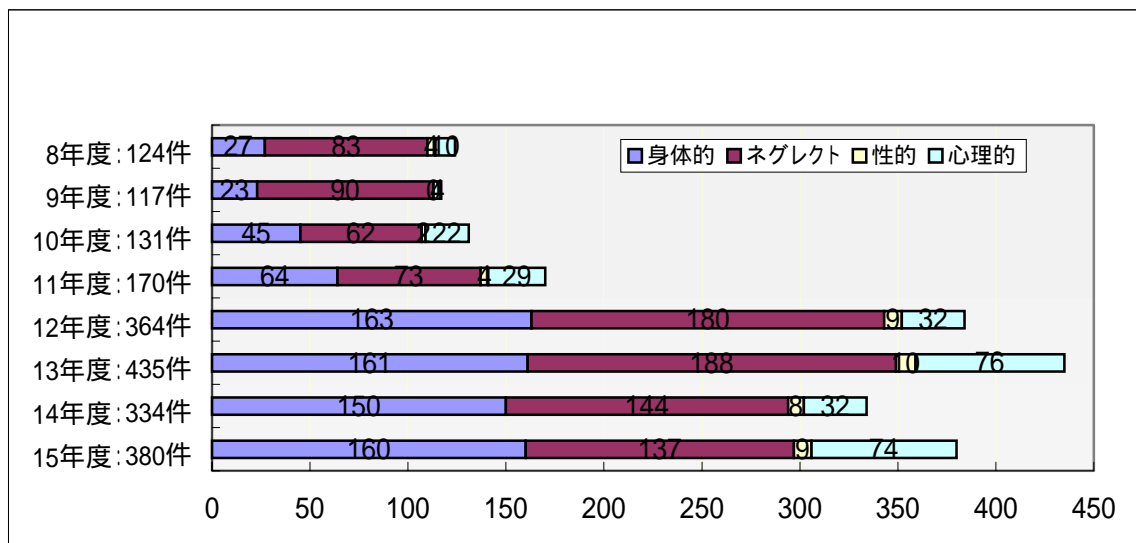
(2) 相談・救済機関に関するデータ

相談機関の認知度



「川崎市子どもの意識調査報告書」(2004(平成16)年3月調査実施)から

川崎市児童相談所における虐待相談・通告の受付件数の推移



「児童虐待に関する報告書」(2005(平成17)年1月)川崎市中央児童相談所・南部児童相談所発行)から

(3) 意見表明・参加しにくい子どもに関するデータ

国籍別年齢別の子どもの数

2004(平成16)年6月末日現在(単位:人)

国籍	16~19歳	16歳未満	計
韓国又は朝鮮	305	990	1,295
中国	180	595	775
フィリピン	94	338	432
ブラジル	56	182	238
ペルー	13	71	84
インド	0	74	74
ベトナム	9	51	60
アメリカ	4	33	37
インドネシア	2	26	28
無国籍	0	28	28
その他	56	162	218
計	719	2,550	3,269

外国人登録国籍別年齢別人員調査月報から

障害のある子どもの数

身体障害児

2004(平成16)年3月末日現在(単位:人)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
視覚障害	9	3	6	3	2	0	23
聴覚平衡	7	50	25	10	0	48	140
音声・言語・そしゃく機能障害	2	1	3	3	0	0	9
肢体不自由	241	129	38	24	27	4	463
内部障害	57	2	24	7	0	0	90
計	316	185	96	47	29	52	725

身体障害者手帳の交付件数

知的障害児

2004(平成16)年3月末日現在(単位:人)

最重度	重度	中度	軽度	計
309	343	344	395	1,391

判定数

児童福祉施設に入所している子どもの数

2005（平成17）年1月1日現在（単位：人）

区 分	人 数	備 考
児童養護施設	139	新日本学園 川崎愛児園
乳児院	13	しゃんぐりらベビーホーム
母子生活支援施設	*27	ヒルズすえなが
知的障害児施設	*36	しいのき学園
計	195	

ヒルズすえながの数字は、単位が世帯となっている。

しいのき学園の数字は、措置延長による18歳以上の13人を含む。

理由別不登校の子どもの数

（2003（平成15）年度）（単位：人）

不登校の継続理由	小 学 校	中 学 校	計
学校生活上の影響	14	89	103
遊び・非行	1	149	150
無気力	40	235	275
不安など情緒的混乱	74	242	316
意図的な拒否	5	42	47
複合	66	269	335
その他	21	50	71
計	221	1,076	1,297

学校基本調査による「理由別長期欠席児童生徒数」の内、「不登校」を理由として年間30日以上欠席した児童生徒数

母子健康手帳の交付数（2003（平成15）年度）

14,636冊

副読本配付数（母子健康手帳（日本語版）の配付時に希望者に配付）

187冊

（内訳）英語版 …………… 114冊

中国語版 …………… 36冊

タガログ語版 …… 14冊

スペイン語版 …… 8冊

ポルトガル語版 … 7冊

韓国・朝鮮語版 … 5冊

タイ語版 …………… 2冊

インドネシア語 … 1冊